

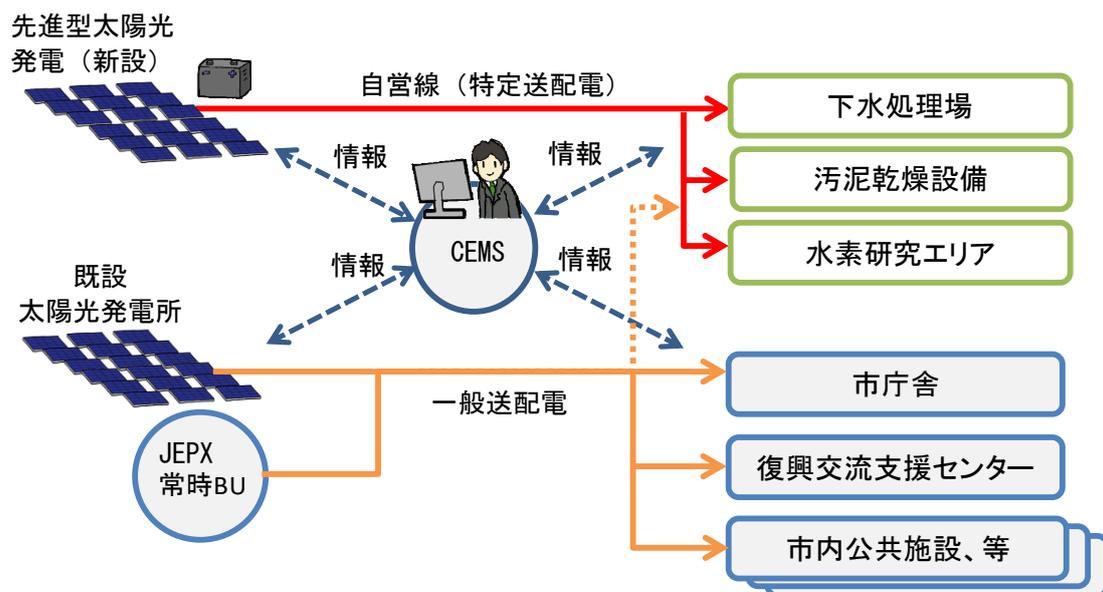
福島県相馬市で震災復興を目的としたスマートコミュニティ事業を運営する 特定送配電事業・小売電気事業会社を設立

平成 29 年 6 月 7 日

パシフィックコンサルタンツ 100%出資子会社のパシフィックパワー株式会社（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：重永智之）は、自治体と地元企業を共同出資者とする地域新電力会社を全国で設立しています。このたび、平成 29 年 3 月 10 日に福島県相馬市、株式会社 I H I と共同で「そうま I グリッド合同会社」を設立しました。弊社が出資する地域新電力会社は全国で 6 社目となります。

相馬市、株式会社 I H I は、『水素を活用した CO₂ フリーの循環型社会創り』に向けて、再生可能エネルギーの地産地消による地域主導の新たな自律事業モデルを創出し、復興から再生に向けた新しいまちづくりの起爆剤となる、持続性のある地産地消型スマートコミュニティの構築を目指しています。「そうま I グリッド合同会社」は、このスマートコミュニティ事業のうち、地域産の太陽光発電電力を地域の公共施設、民間施設に自営線で送配電する特定送配電事業、また、電力を販売する小売電気事業を主な事業内容として設立されました。販売された電力は、下水処理場などの電力として利用されるほか、水素や熱に転換し有効利用されます。パシフィックパワー株式会社は、相馬市のスマートコミュニティ事業について事業計画の段階から協力して検討してきたことから、このたび共同出資による会社設立に至りました。

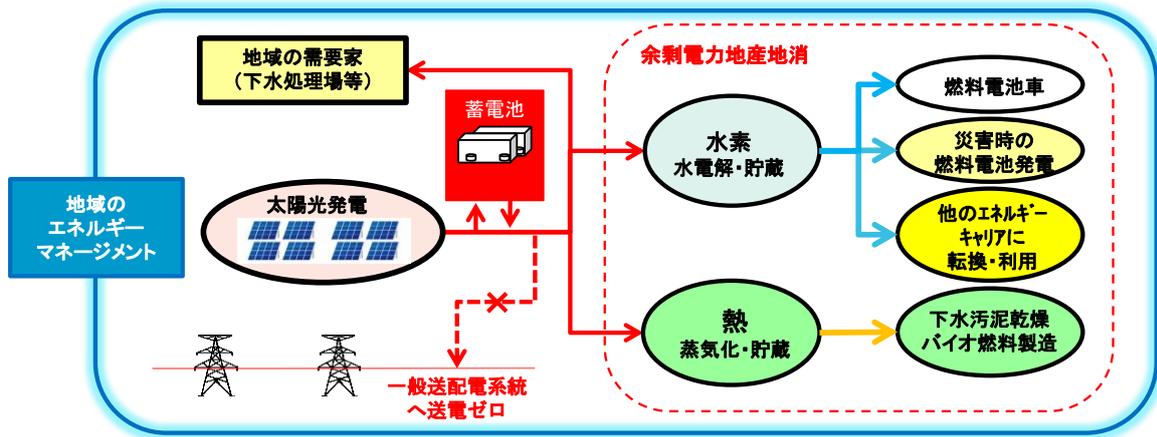
本事業は、まちづくりと合わせたエネルギーの面的な利用や系統接続制限の有る地域での発電事業などに広く応用可能な新規性の高い事業であり、パシフィックパワー株式会社はこれらの事業手法も活用して今後も地域、社会の課題を解決する「社会サービスプロバイダー」を目指した取り組みを進めていきます。



そうま I グリッドの事業内容イメージ図

スマートコミュニティ事業の全体像

- ①先進型太陽光発電事業
 - ②地域エネルギーマネジメント事業**
 - ③小売電気事業、特定送配電事業**
 - ④市庁舎・病院・復興交流支援センターBCP 対応事業
 - ⑤バイオ燃料製造事業
 - ⑥オープンイノベーション事業（水素研究施設）
- ← **そうまIグリッドの事業範囲**



【そうまIグリッド合同会社概要】

会社名	そうまIグリッド合同会社		
資本金	9,900 千円		
所在地	福島県相馬市大野台一丁目 2 番地 1		
社員 および 職務執行者	代表社員・業務執行社員 株式会社 I H I	職務執行者 国貞 寛 (執行役員 ソリューション統括本部長)	
	業務執行社員 パシフィックパワー株式会社	職務執行者 池本 玄 (企画部長)	
	社員 福島県相馬市		
出資額	株式会社 I H I	840 万円	
	福島県相馬市	100 万円	
	パシフィックパワー株式会社	50 万円	
設立日	平成 29 年 3 月 10 日		
事業開始	小売電気事業 平成 29 年 10 月頃を予定 特定送配電事業 平成 30 年 4 月頃を予定		
事業方針	相馬市のスマートコミュニティ事業のうち、地域産のエネルギーを地域の公共施設、民間施設に供給する特定送配電事業、小売電気事業の運営などを行うことで、震災復興から再生に向けた取組み及び地域振興に寄与することを目的とする。		

【問い合わせ先】

パシフィックパワー株式会社

〒 101-8462 東京都千代田区神田錦町三丁目 22 番地 テラスクエア 16 階

電話：03-5244-5423

メール：pps@pacific-power.co.jp

会社 HP：http://www.pacific-power.co.jp/index.html